取扱説明書	KG-516RFW-P <OUR-16PS> KG-516RFT-P <OUR-16PS-T>	5 0 8 5 0 8	7 1 0 4 2 5 4 0	13011

取扱説明書

保証書付

型式名／OUR-16PS
OUR-16PS-T

ガス給湯器

品名／KG-516RFW-P
KG-516RFT-P

機器コード／5087104
5082540

TOKYO GAS

ご愛用の皆様へ

このたびはガス給湯器をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。

- ご使用になる前に、この取扱説明書をお読みいただき正しくご使用ください。
- この取扱説明書の21ページが保証書になっています。内容をよくご確認のうえ、大切に保管してください。

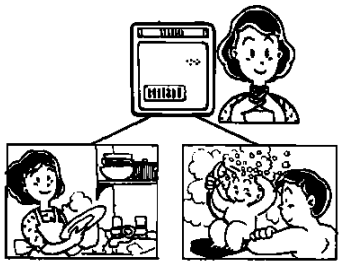
もくじ

機能と特長
各部の名称とはたらき
操作のしかた
別売リモコンの操作のしかた
凍結による破損防止について
使用上のご注意
日常の点検とお手入れ
故障かなと思ったら
アフターサービスについて
長期間使用しない場合
仕様
保証書

はじめまして。
ガス給湯器「KG-516RFW-P・KG-516RFT-P」は、次のような特長をそろえました。ぜひ、快適な『お湯のある暮らし』にお役立てください。

1. 給湯能力は16号

能力は16号。
家中でたっぷりのお湯が使えます。



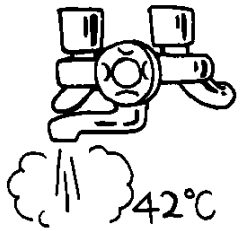
(CFタイプの能力は13号です)

2. 出るお湯はいつも60℃

出湯温度は60℃に固定されています。(混合水せんの給湯側を調節するだけで、すぐにお湯が使えます。)

3. 別売リモコン使用でお好きな湯温

別売リモコンを使えば、湯温(36℃、38℃～46℃、48℃、60℃、約70℃)が変えられます。



(36℃、38℃～46℃、48℃、60℃、約70℃で出湯)

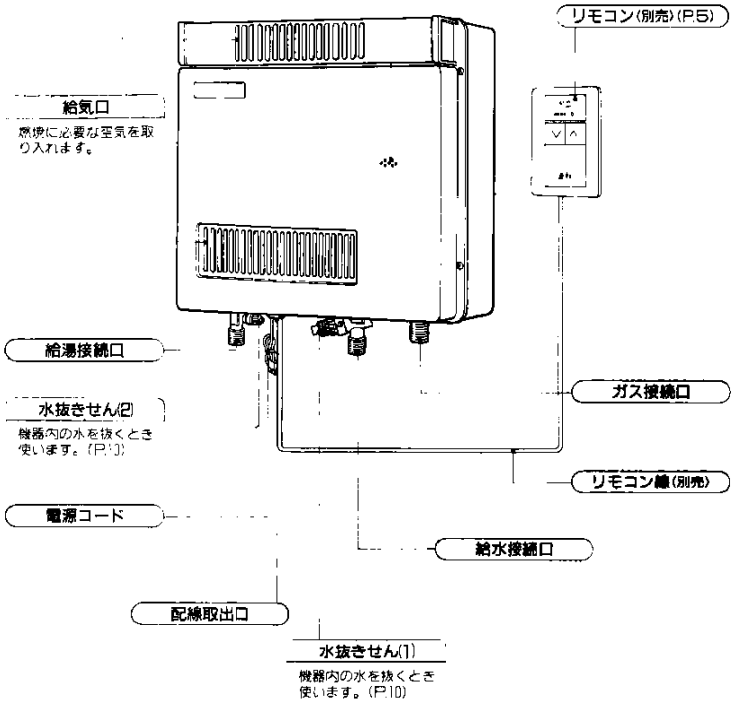
4. マイコンが安定したお湯をコントロール

マイコンが16～3.7(相当)号までガス能力を制御する、電子式ガス比例制御方式を採用。
使うお湯の量や水量が変わっても、いつでも安定した湯温が得られます。

(CFタイプは13～3.7号相当)

各部の名称とはたらき

ガス給湯器の各部の名称とはたらきをご紹介します。



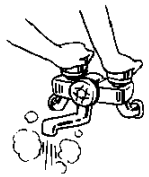
※図は「KG-516RFW-P」です。

操作のしかた

初めてお使いになる場合

通水・給湯

給湯せん(混合水せんのお湯側)を開けます。
約60℃のお湯が出ます。



湯温調節

混合水せんのお湯、水の出しかげんで湯温を調節します。

停止

給湯せん(混合水せんのお湯側)を閉めます。

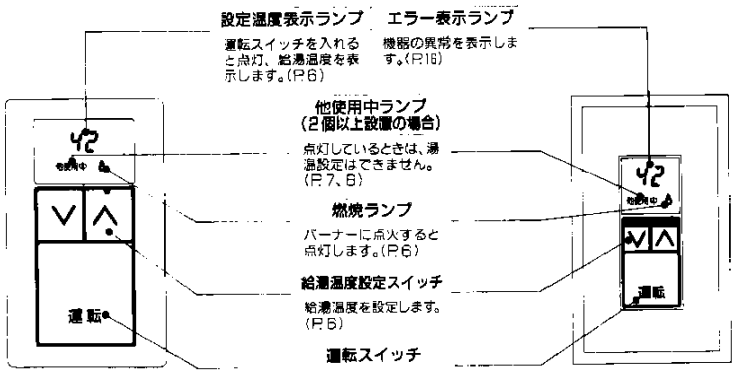
ご注意

1.シャワーをご使用の場合は、手で湯温を確かめてからご使用ください。
2.お湯側をしぼりすぎると運転が停止し、お湯が出なくなることがありますが、再びせんを開ければ正常に運転し、お湯が出ます。

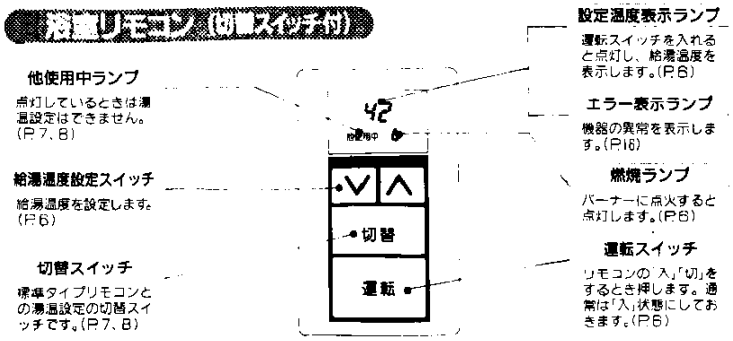
別売リモコンの操作のしかた

●リモコンを取り付ければ使うお湯の温度を設定することができます。
●リモコンには標準タイプ(露出型・埋込型)と浴室リモコンがあります。
●リモコンは2ヵ所まで取り付けられます。

標準タイプリモコン



浴室リモコン(切替スイッチ付)



別売リモコンの操作のしかた

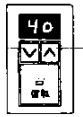
準備

「運転スイッチ」を押します。
●「設定温度表示ランプ」が点灯します。

※イラストのリモコンは露出型、標準タイプリモコンです。

湯温調節

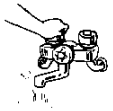
「給湯温度設定スイッチ」で行います。
●△を押すと温度が高くなり、▽を押すと低くなります。
●湯温は36℃、38℃～46℃、48℃、60℃、HI(約70℃)に設定できます。



ご注意
①給湯温度表示の数字は実際の給湯温度と多少異なりますので、湯温設定の目安としてください。
②「運転スイッチ」を切って再び入れたとき、湯温はスイッチを切る前の温度となります。
③はじめてお使いになる場合や一度電源プラグを抜いたあと、再び運転操作をしたときの湯温は40℃に設定されています。

給湯

給湯せんを開けます。
●「燃焼ランプ」が点灯し、お湯が出ます。



ご注意
1. シャワーをご使用の場合は手で湯量を調節してからご使用ください。
2. お湯をしばりすぎると運転が停止し、お湯が出ないことがあります。再びせんを開けれは正常に運転し、お湯が出ます。
3. 外出などで長時間お湯を使わないときは、設定のお湯が出ることがあります。このようなときは、給湯せんを閉めてお使いください。

給湯停止

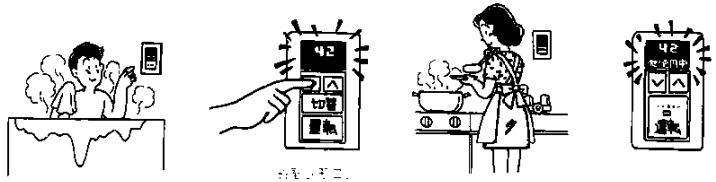
給湯せんを閉めます。
●「燃焼ランプ」が消えます。
●「運転スイッチ」は通常「入」の状態にしておきます。
次回使うとき給湯温度がそのままでよい場合は、給湯せんの開け閉めだけでお湯が使え、便利です。
●外出など、長時間お湯を使わない場合は「運転スイッチ」を切ってください。

リモコンを2個使う場合

●リモコンの操作方法は1個使う場合と同じです。

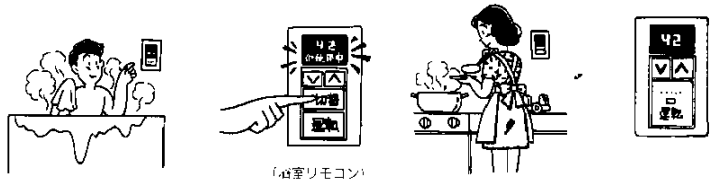
浴室のリモコンで止めたいとき

1 浴室リモコンの「他使用中ランプ」が点灯していないときは、そのまま浴室リモコンで湯温調節ができます。このときは、台所のリモコンでは湯温調節ができません。

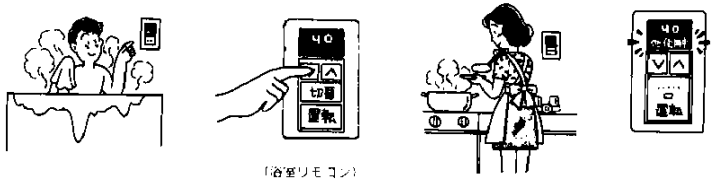


2 浴室リモコンの「他使用中ランプ」が点灯しているときは……

(1)「切替スイッチ」を押します。



(2)湯温調節ができます。

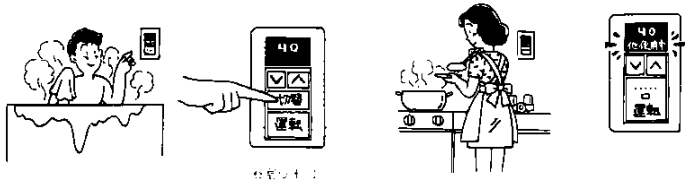


浴室外(台所等)のリモコンで止めたいとき

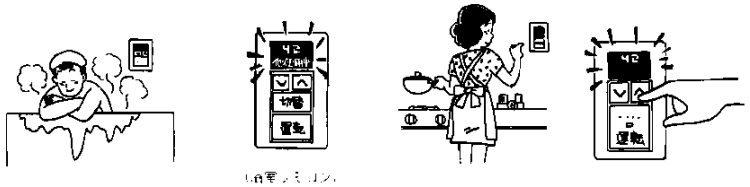
1 標準タイプリモコンの「他使用中ランプ」が点灯していないときはそのまま標準タイプリモコンで湯温調節ができます。

2 標準タイプリモコンの「他使用中ランプ」が点灯しているときは……

(1)浴室リモコンの「切替スイッチ」を押します。



(2)湯温調節ができます。



凍結による破損防止について

機器が凍結すると、給湯できないばかりでなく水漏れ故障の原因になります。この機器の凍結予防方法は次の3つのケースでやりかたが変わります。

1．通常のとき
2．異常寒波(マイナス15℃以下)のとき
3．長期不在のとき

通常のとき

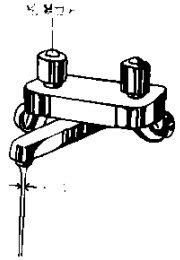
この機器には、気温が下がってくると自動的に機器内を保温する凍結予防ヒーターが組み込まれています。

- 「運転スイッチ」の「入」「切」には関係なく作動します。
- 電源プラグを抜くと作動しません。
  電源プラグは絶対に抜かないでください。

異常寒波のとき

この場合は機器本体だけでなく、給水・給湯配管・バルブ類の凍結予防もできます。

①「運転スイッチ」を「切」にします。(リモコン使用の場合)
②ガスせんを閉めます。
③浴室の給湯せんを開け、少量（1分間に牛乳びんで2本ぐらい）の水を浴そうに流し込んでください。
④流量が不安定なことがありますので、約30分後にもう一度流量を確認してください。



ご注意

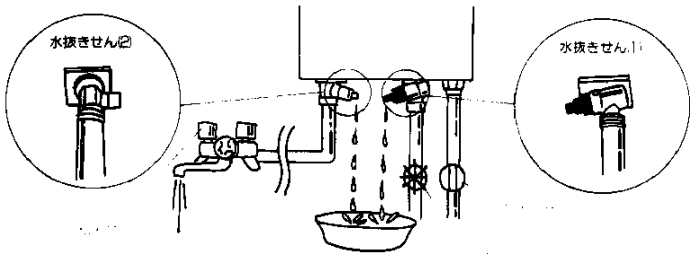
- 自動凍結予防装置は、電源プラグを抜くと作動しません。絶対に抜かないでください。

凍結による破損防止について

長期不在のとき

機器内の水抜きをして予防します。次の順序で必ず行ってください。

①リモコンの「運転スイッチ」を切ってください。(リモコン使用の場合。)
②ガスせんをしっかりしめます。
③電源プラグをコンセントから抜きます。(ブレーカーを切ります。)
④給水せんをしっかりしめます。
⑤すべての給湯せんを全開にします。
⑥水抜きせん(2)をゆるめてはずします。
⑦水抜きせん(1)をゆるめます。(2～3回転)
※排水量は約500ccですから、これに見合った容器を用意してください。



水抜き後、再び使用するときは、次の順序で行ってください。

①水抜きせん(1)(2)を元通りにし、給水せんを全開にします。
②給水せんを全開にし、給湯せんから水の出ることを確認してから給湯せんを閉めます。
③電源プラグをコンセントに差し込みます。(ブレーカーを入れます。)
④ガスせんを全開にします。
P.4以下の「操作のしかた」にしたがって、給湯を行ってください。

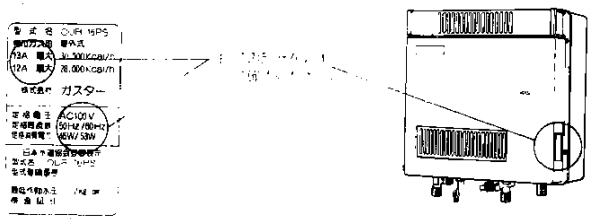
ご注意

①上記の方法では、給湯配管やバルブ類の凍結予防はできません。
凍結予防のため、配管には必ず保温材を巻いてください。
②冷え込みの厳しい地域では、「水道凍結防止器」などを設置およびバルブ類に巻、ごみ分な保温をしてください。
③万一凍結した場合は、水漏れなどのないことを確認してから使用してください。
④凍結して水が出ない状態で使用しますと、危険な場合があります。
⑤上記の手続きをしないで機器が破損した場合の修理は、有料です。

注意していただきたいこと

使用ガス・使用電源について

●この機器は都市ガス12A・13A用です。12A・13A以外のガスでは使わないでください。
●この機器の電源（電圧・周波数）はAC100V50Hz・60Hz用です。それ以外の電源では使用しないでください。
●転居される場合は、転居先のガス種と電源をご確認ください。異なる場合は調整が必要です。



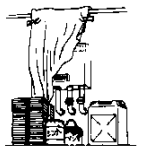
（例：都市ガス13A・12Aの場合）

用途について

●台所・シャワー・洗面などの給湯、およびふろ以外の用途には使用しないでください。

火災予防

●機器の上や周囲には、燃えやすいものを置かないでください。また近くで揮発性の薬品などを使用しないでください。特に排気口は、洗濯物などでおおわないでください。

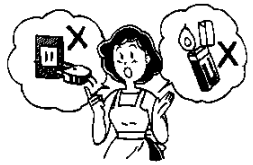


やけどのご注意

●使用中および消火直後は、排気口やその周辺が高温になっていますので、絶対に手をふれないでください。

ガス事故防止

●ガス漏れに気づいたときは、ガスせんを閉めてから、お買い求めの販売店、または最寄りの東京ガスへご連絡ください。
●東京ガスの係員が処置するまでは、電源プラグの抜き差し、電気スイッチの「入」「切」や、マッチ、ライターなどの使用は絶対にさけてください。

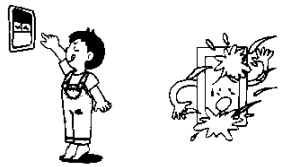


飲用についてのご注意

●しばらく使わなかったとき、はじめに出てくる水は飲まないようにしてください。

リモコン使用の際のご注意

●リモコンは子どもがいたずらしないようにご注意ください。
●リモコンには、水をかけないようにしてください。
バスリモコンは防水タイプですが、故意に水をかけないでください。
●リモコンは絶対に分解しないでください。
故障の原因になります。

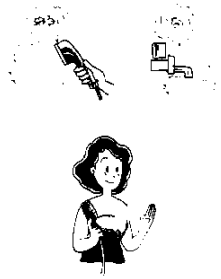


リモコンの近くでラジオを使用する場合

●ラジオの音声が乱れるときがあります。
このようなときには、リモコンおよびリモコン線から1m以上離してください。

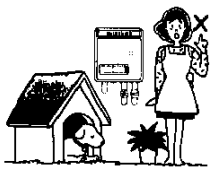
出湯についてのご注意

●給湯せんをしぼりすぎると、お湯が極端にあつくなったり出なくなったりします。そのようなときは給湯せんをもっと開けてください。
●複数の場所で同時にお湯を使いますと、お湯が少なくなったりぬるくなったりします。そんなときは1ヵ所だけでお湯を使うようにしてください。
●しばらく使用しなかったあと、あるいは出湯を止めてすぐ再び出湯したときは、湯温が安定するまでに多少時間がかかります。
●シャワーをご使用の場合は、手で湯温を確かめてからご使用ください。



使用場所について

●排気口から排気ガスが出ますので、近くに危険物、植木、ペット、その他加熱されて困るものは置かないでください。



市販の補助用具

●この機器の純正部品以外は使用しないでください。(不完全燃焼の原因となります。)
●混合水せんをご使用になる場合は、出口がしぼられていないものを選定してください。水圧の低い地域では泡沫水せんを使用しないでください。

こんなときは

停電のとき

●停電中はご使用になれません。再通電してから、運転の操作をしてください。

異常時の処置

●万一、異常燃焼(使用中に"ゴー"と音のするような燃焼)をおこしたときや、異常と思われるときは……
(1)給湯せんを閉める。
(2)運転スイッチを「切」にする。(リモコン使用の場合)
(3)給水せん、ガスせんを閉める。
以上の処置をし、お買い求めの販売店、または最寄りの東京ガスへご連絡ください。

雷が発生しているとき

●激しい雷により、一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。電源プラグをコンセントから抜きますと、損傷を防止できます。

日常の点検とお手入れ

安全にお使いいただけるように、点検とお手入れは定期的に行いましょう。

点検のポイント

次の5つのポイントで点検してください。
●機器および配管より水漏れはありませんか?
●機器および配管よりガスの臭気はありませんか?
●運転中に機器から異常音が聞こえませんか?
●機器の外観に異常は見られませんか?
●機器のまわり、および排気口のそばに燃えやすいものはありませんか?
※給湯せんの先端に泡沫器が内蔵されているものについては、ときどき内部のフィルター(金網)を掃除して下さい。

ご注意

●フロントカバーをはずしたり、機器を分解しないでください。

お手入れのしかた

●お手入れの前には、給水せんとガスせんをしめ、機器が冷えてから行ってください。
●機器は絶対に分解しないでください。
機器本体のお手入れは特に必要ありません。もし、機器本体の汚れがひどいときや、リモコンの表面を掃除するときは、水にぬらしたやわらかい布をかたくしぼって、軽くふき取ります。

ご注意

●洗剤およびシンナー、ベンジンなどは使わないでください。

故障かな?と思ったら

点火操作をしても点火しなかったり、ご使用中に停止した時は、点検・修理を依頼する前に次のことをお調べください。

次のことを調べてください

状況	点検事項
「運転スイッチ」を押しても設定温度表示ランプが点灯しない。(リモコンを使用されているとき)	電源プラグがコンセントに差し込まれていますか。(ブレーカーが入っていますか。)
給湯せんを開けてもお湯が出ない。	①ガスせんが全開になっていますか。 ②給水せんの開きが不十分ではありませんか。 ③断水ではありませんか。 ④給水せんのフィルターにゴミが詰まっていませんか。 ⑤リモコンの「運転スイッチ」を押しましたか。設定温度表示ランプが点灯していますか。(リモコンを使用されているとき)
給湯使用中に消火してしまう。	混合水せんの給水側をいっぱいに開いて給湯側をしぼっていませんか。
あついお湯が出ない。	①混合水せんの給水側を開きすぎていませんか。 ②リモコンの設定温度表示が低くなっていませんか。(リモコンを使用されているとき)
ぬるいお湯が出ない。	①混合水せんの給水側をしぼりすぎていませんか。 ②リモコンの設定温度表示が高くなっていませんか。(リモコンを使用されているとき)

次のようなお湯は故障ではありません

状況	点検事項
給湯せんを開いてもすぐお湯が出ない。	機器から給湯せんまでは距離がありますので、お湯が出てくるまでに少し時間がかかります。
給湯せんをしめても、しばらく音がしている。	再使用時の点火をより早くするため、運転停止後約5分間は燃焼ファンを回転させています。
寒い日に排気口から白い湯気が出る。	温度差による水蒸気が発生するためで、異常ではありません。
高温出湯にすると、お湯が白くなる。	水には空気が含まれていて、加熱すると気泡となってあらわれるためで、異常ではありません。

以上のことをお調べになってもなお、異常のある時や、おわかりにならないときは、お求めの販売店または最寄りの東京ガスにご連絡ください。

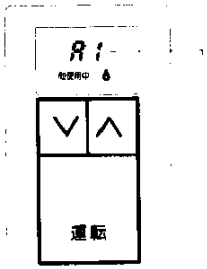
故障かな?と思ったら

エラー表示

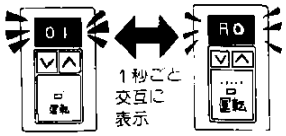
リモコンにはエラー表示機能(故障診断機能)があります。(別売リモコンを使用されているとき) リモコンの設定温度表示部に、故障箇所と機器番号(01)が1秒ごとに交互に表示されます。

表示	故障箇所	対処
AA	炎の立消え炎検出系統の不具合	ガスメーターの安全装置(マイコンメーター)が作動していませんか。もしそうでない場合は修理依頼してください。
A0	運転モード切替スイッチ位置の不具合	修理依頼
A1	給水温度センサー系統の不具合	リモコンの運転スイッチを一度切り、もう一度入れてから操作してください。それでもエラー表示が出るときは、修理依頼してください。
A2	給湯温度センサー系統の不具合	
A4	炎検出系統の不具合	
A5	ファン回転系統の不具合	
A6	炎(燃焼)検出系統の不具合	ガスせんが全開になっていますか。なっていないときは、ガスせんを開き、リモコンの運転スイッチを一度切り、もう一度入れて給湯せんを開けてください。 エラー表示がでなければ大丈夫です。
A7	沸とう防止機器の作動または不具合	混合水せんの給水側をいっぱいに開いて給湯側をしぼっていませんか。そのときはリモコンの運転スイッチを一度切り、もう一度入れて給湯せんを開けてください。 エラー表示が出なければ大丈夫です。
A9	リモコン回路の不具合	修理依頼

表示例



エラー表示部



機器番号　　エラー表示

アフターサービスについて

サービスを依頼されるときは

●まず15ページの「故障かな?と思ったら」をご確認のうえ、なお異常のあるときは、お買い上げの販売店または最寄りの東京ガスにご連絡ください。
●アフターサービスをお申しつけのときは、次のことをお知らせください。
(1) お名前・ご住所・電話番号・道順（付近の目印なども）
(2) 品名／KG-516RFW-P(機器コード 5087104)・KG-516RFT-P(機器コード 5082540)
(3) 現象（表示画面の状態または故障表示番号など、できるだけ詳しく；リモコン使用の場合）
(4) 訪問希望日

保証について

●取扱説明書の21ページが保証書になっています。必ず「販売店名・購入日」などの記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みの後、大切に保存してください。
●保証期間経過後の故障修理については、修理により製品の機能が維持できる場合、ご希望により有料で修理いたします。

補修用性能部品の最低保有期間について

●補修用性能部品(機能維持のために必要な部品)の最低保有期間は製造打切り後７年です。

転居または機器を移設される場合

●ガスの種類が異なる地域、または電源周波数の異なる地域へ転居される場合は、調整、改造の必要があります。お買い上げの販売店または転居先のガス会社にご相談ください。
●増改築などのため機器を移設される場合、工事には専用の技術が必要になりますので、必ずお買い上げの販売店、または最寄りの東京ガスにご連絡ください。
●設定場所の選定にあたっては、運転音や振動が大きく伝わらないような場所をお選びください。また、機器本体の排気口からの温風や運転音が隣家の迷惑にならないような場所を選ぶなど、ご配慮ください。
●転居、移設にともなう調整や工事の費用は、保証期間内でも有料です。

アフターサービス等についてわからないとき

●お買い上げの販売店または最寄りの東京ガスにお問い合わせください。

長期間使用しない場合

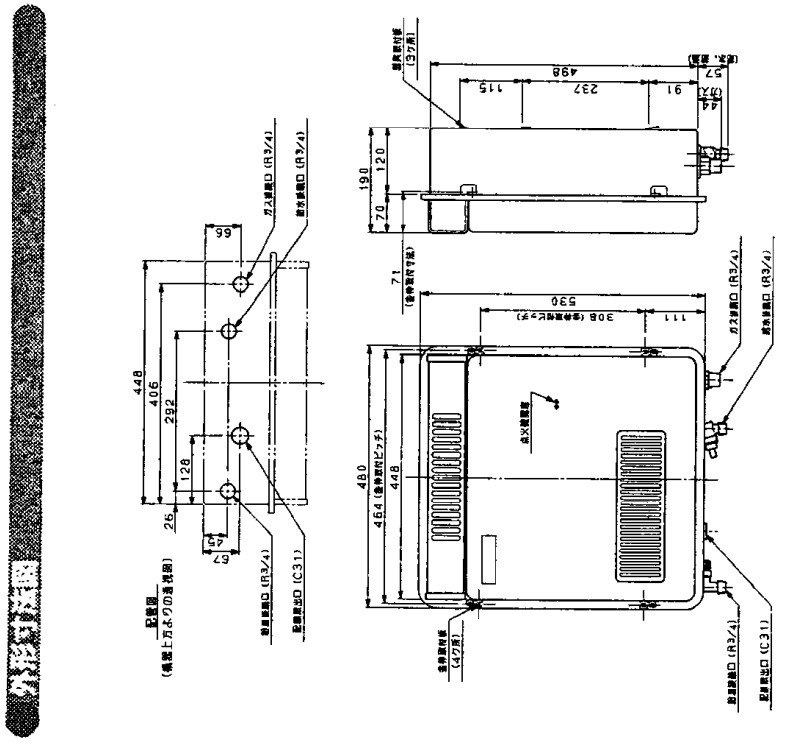
●長期間使用しない場合は必ずガスせん・給水せんをしめ、電源プラグをコンセントから抜いて、さらに機器の水抜きを行ってください。
●水抜き方法については、P.10「凍結による破損防止について」に従ってください。

仕様

仕様表

分類名称			ガス給湯器
品名			KG-516RFW-P　KG-516RFT-P
型式名			OUR-16PS　OUR-16PS-T
外形寸法			幅480×奥行190×高さ530(mm)
外装材質			フロントカバー：鋼板塗装仕上げ ケーシング：鋼板塗装仕上げ
製品重量			17kg
接続口	ガス		20A(R3/4)
	給水		20A(R3/4)
	給湯		20A(R3/4)
ガス消費量(kcal/h)			最大30,000～最小7,400
能力			(16)号 ～ 3.7号（相当）
能力切換			比例制御方式
最低作動水圧			0.2kg/cm²
最低作動水量			3.0ℓ/min
電気関係	電源		AC 100V (50Hz/60Hz)
	消費電力		45W/53W (50Hz/60Hz)
	点火方式		連続放電点火方式（ダイレクト点火方式）
制御装置	ガス		ガス比例制御方式（フィード・バック+フィード・フォワード制御方式）
	水		水温検知水量制御方式
安全装置	立消安全装置		フレームロッド
	流水感知装置		水量センサー
	ファン回転検出装置		ホールIC
	空だき過熱防止装置		温度ヒューズ、サーミスタ
	熱体過熱防止装置		温度ヒューズ
	過圧逃がし装置		ブローバルブ
	消とう防止装置		サーミスタ
	凍結予防装置		サーモ付電気ヒーター
	排水装置		手動式水抜きせん
	機導管保護装置		半導体
付属部品			機器取付部品、取扱説明書
別売部品			リモコン一式

MEMO



※図は「KG-516RFW-P」です。

保証書

型式名	OUR-16PS・OUR-16PS-T
品名	ガス給湯器 KG-516RFW-P・KG-516RFT-P

上記機器をお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書は東京ガス供給区域内において都市ガスとしてご使用になる場合、本書記載内容で無料修理をお約束するものです。

記

(1)保証期間は上記品名の機器をお買い上げの日から1年間とし機器本体を対象とします。
(2)万一故障の場合はお買い上げの店、もしくは最寄りの東京ガスへお申し出ください。
(3)サービス員が伺った時にお届書をお示しください。
(4)保証期間中でありましても、次の場合には有料修理といたします。
イ)取扱説明書によらないでご使用になり故障した場合。
ロ)お買い上げ後の取付場所の移動、落下等による故障および損傷。
ハ)火災、天災、地震等による故障、その他不可抗力による故障。
ニ)お買い上げの店、あるいは当社にご連絡なしに改造された場合の故障。
ホ)銘板に表示してある以外のガスでご使用のため改造される場合。
(5)無料修理などアフターサービス等について、ご不明の場合はお買い上げ店または取扱説明書に記載してある最寄りの東京ガス・支社・営業所にお問い合わせください。

保証履行者　東京ガス株式会社
東京都港区海岸1丁目5番20号
電話 03 (3433) 2 1 1 1

保証責任者　株式会社 ガスター
神奈川県大和市深見台3の4
電話 0462(62) 0 1 6 1

■修理記録

この機器の修理記録は、機器本体のフロントカバーの裏に記録します。

■お買い上げ日および販売店名

お買い上げ日	平成　年　月　日		
販売店名		販売店印	
住所			
電話番号			

■お客様へ

1. この保証書をお受取りになる時に販売年月日、販売店名、販売印が記入してあることを確認してください。
2. お届は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保存してください。
3. この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの店または最寄りの東京ガスにお問い合わせください。
4. 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、取扱説明書をご覧ください。

取扱説明書

安全のための注意編

適応型式／OURシリーズ・OURH-1600,1600WB

この「安全のための注意編」には、本機器を安全に使用していただくために必要な注意事項が記載されています。
機器を使用する前に、取扱説明書（操作編）とあわせてよく読み、十分に理解した上でご使用ください。

PL法対応

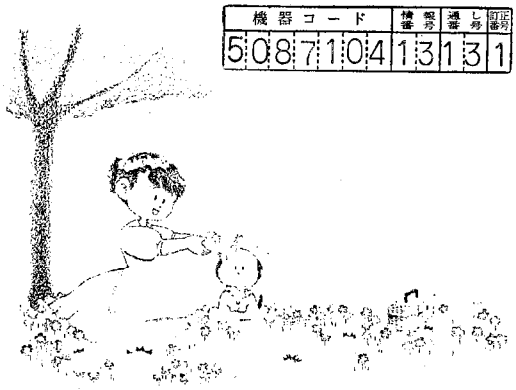
○取扱説明書はいつでも使用できるように大切に保管し、使用方法がわからないときお読みください。

○来客者などが機器を使用するときは、その前に必ず取扱説明書の内容を説明してください。

○各説明項目の中には、取扱説明書（操作編）と重複している内容もあります。

○取扱説明書を紛失したときは、お買上げの販売店またはお近くの当社営業所でお買い求めください。

機器コード							機番	製造番号	通し番号	訂正番号
5	0	8	7	1	0	4	1	3	1	3	1



安全のための注意

必ずお守りください（安全にお使いいただくために）

この取扱説明書では、誤った取り扱いによる事故を未然に防ぐための注意事項を、マークをつけて表示しています。マークの意味は次の通りです。

⚠危険 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。

⚠警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性、または物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

お願い この表示は、本機器を安全・快適に使うために是非理解していただきたい事柄を示しています。

上記に述べる重傷、傷害、使用者とはそれぞれ次のようなものをいいます。

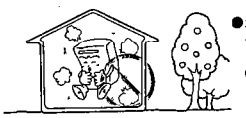
重　傷：失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期の通院を要するものを指します。
傷　害：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。
物的損害：家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。
使 用 者：本機器の使用者を想定しています。ただし、使用者は購入者だけでなく、その家族・来客・購入者から機器を譲渡された人なども含みます。

絵表示の意味

△ 記号は注意	△記号は注意を促す内容があることを告げるものです。 △の中や近くに具体的な注意内容が描かれています。 例 …破裂注意
⃠ 記号は禁止	⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。 ⃠の中や近くに具体的な禁止内容が描かれています。 例 …火気禁止
● 記号は行為を強制・指示	●記号は行為を強制・指示する内容があることを告げるものです。 ●の中や近くに具体的な強制・指示内容が描かれています。 例 …必ず行う

⚠危険

屋内に設置しない



●この機器は屋外設置型です。屋内には絶対に設置しないでください。

●増改築などによって屋内にしたり、囲い（波板など）をすることもやめてください。

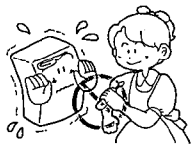
○不完全燃焼の原因となり、大変危険です。

⚠警告

自分で設置工事をしない

●機器の設置・付帯工事には、専門の資格・技術が必要です。工事はお買い上げの販売店またはガス供給業者に依頼してください。

○正しく設置しないと故障や火災の原因となるだけでなく、一酸化炭素中毒や機器の落下など様々な事故の原因となります。



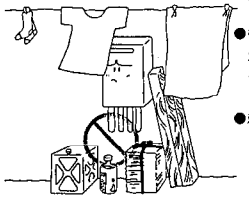
用語メモ　不完全燃焼/燃焼用空気の不足などにより機器が不完全燃焼をおこすと、一酸化炭素（CO）という毒性の強い気体が発生するため、中毒事故の原因となります。

機器コード							情報番号		適用番号		訂正番号
5	0	8	7	1	0	4	1	3	1	4	1

⚠警告

火災予防のために

発火注意



●排気口から排気が出ますので、機器の周囲には燃えやすいもの、加熱されて困るもの(植物、ペットなど)を置かないでください。

●洗濯物などを排気口の周辺に干さないでください。

○火災や不完全燃焼の原因となります。

●機器の上や排気口の周囲にはガソリン、ベンジンなど引火のおそれのあるものを置いたり、使用したりしないでください。

●就寝や外出のときは給湯栓を閉め、リモコンの運転スイッチを「切」にしてください。

周囲にスプレー缶を置かない

破裂注意

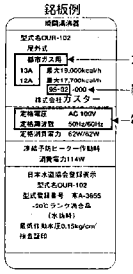
●機器の上や排気口の周囲にはスプレー缶を置かないでください。

○熱でスプレー缶の圧力が上がり、爆発することがあります。

⚠警告

ガスの種類と電源を確認する

銘板を確認



●銘板に表示してあるガスの種類(ガスグループ)と、お宅でご使用のガスの種類が一致しているか確認してください。ガスの種類がわからないときや、ガスの種類が一致しないときは、お買い上げの販売店またはガス供給業者へご連絡ください。

○表示以外のガスで使用すると、爆発点火や不完全燃焼、火災の原因となります。

○機器を移転するときは、特にご注意ください。

・移転先のガスの種類が銘板の表示以外のときは機器の改造、調整が必要です。この場合の費用は保証期間内でも有料です。
・移転先のガスの種類によっては機器の改造ができないことがあります。
詳しくは移転先のガス供給業者または当社営業所へご相談ください。

●この機器の電源はAC100V・50Hz・60Hz共通です。お宅でご使用の電源と一致しているか確認してください。

○他の電源で使用すると、機器が破損したり火災の原因となります。

アースの接続を確認する

アースを接続する

●アース線がアース端子に接続されているか確認してください。

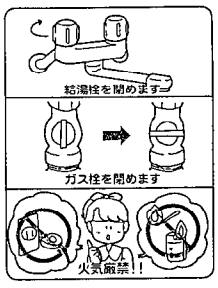
○接続されていないときは、感電事故防止のためアース線をアース端子に接続してください。

○アース端子のないお宅では、感電事故防止のためアース端子の取付工事をお買い上げの販売店に依頼してください(有料)。

⚠警告

ガスが漏れたときの処置方法

火気禁止



●ガス漏れに気づいたときは、すぐに使用をやめ、ガス栓を閉め、ガス供給業者へご連絡ください。

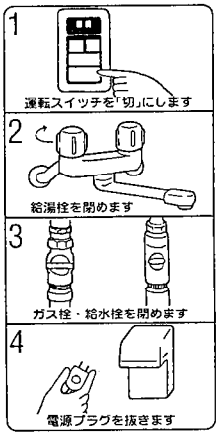
●係員が処置するまでは、換気扇(家電製品など)のスイッチ操作や電源プラグの抜き差し、マッチ・ライターなどの使用は絶対にやめてください。

●周辺の電話も使用しないでください。

○火や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。

⚠警告

異常時の処置方法



●異常燃焼(点火時や使用中にゴーと音がするような燃焼)や臭気、異常音、水漏れなどに気づいたときは、すぐに使用をやめ、確実に左記1~4の処置をして、お買い上げの販売店またはガス供給業者へご連絡ください。

●地震、火災など緊急のときにも、1~4の処置をしてください。

※これはガスが漏れたときの処置方法ではありません。ガス漏れに気づいたときは…
P4「ガスが漏れたときの処置方法」

機器用コンセントがないお宅では、電源プラグを抜くかわりに機器用ブレーカーで電源を切ります。機器用ブレーカーは玄関や洗面所、台所などにあります。

⚠警告

リモコンの給湯温度を変えるときやけどに注意

●お湯を使用している本人以外は、給湯温度を変えないでください。

●給湯温度を高温に変えるときは、他の人がお湯を使っていないことを確認してください。

○他の人がお湯を使っていると、そのお湯の温度が変わり危険です。

●小さなお子さまにはリモコンをさわらせないでください。

お湯を使うときやけどに注意

●お湯を使うときや給湯温度を変えたときは、必ず給湯温度表示を確認し、手でお湯の温度を確認し、湯温が安定してから使用してください。

○お湯の温度を確認しないと、熱いお湯でやけどをすることがあります。

●お湯を一度止めて再度使用するときは、はじめに熱いお湯が出ることがありますので、同じように確かめてください。

○高温出湯後は配管に高温のお湯が残っていますので特にご注意ください。

○夏期、水温が高いときは、給湯温度を低く設定しても湯量が少ないとお湯の温度は設定より高くなります。こんなときは給湯栓を開けて湯量を増やすか、水と混ぜてお使いください。

●体にお湯を浴びたまま給湯温度を変えないでください。

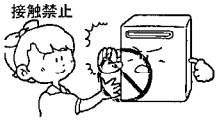
○熱いお湯でやけどをすることがあります。

●給湯温度表示が「HI」のときは高温のお湯が出ますので、やけどにご注意ください。

●使用中、水圧の変化などでお湯の温度が変わることがありますので、小さなお子さまには１人でお湯を使わせないでください。

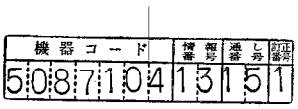
⚠注意

排気口とその周辺はさわらないやけどに注意



●使用中、使用直後は機器および排気口とその周辺は高温になります。やけどをすることがありますので、絶対にさわらないでください。

○小さなお子さまのいるお宅では、特にご注意ください。



入浴するときやけどに注意

●入浴するときは、必ず手でお湯の温度を確認してください。

●浴槽のふたは蒸気でやわらかくなることがあります。ふたの上に乗ったり、手をついたりしないでください。

○おぼれたり、やけどの原因となることがあります。小さなお子さまのいるお宅では、特にご注意ください。

水抜き時のやけどに注意

●凍結予防の水抜きは機器が冷めてから行ってください。

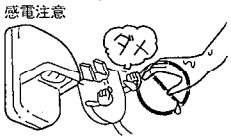
○高温のお湯が出てやけどをすることがあります。

リモコンがないお宅では

●やけど防止のため、お湯を出すときは給水栓を開け、次に給湯栓を開けてください。お湯を止めるときは先に給湯栓を閉め、次に給水栓を閉めてください。

⚠注意

感電事故を防止するために



●電源プラグは絶対にぬれた手でさわらないでください。

●感電・火災事故などを防止するため、電源プラグ、電源コードは下記の点に注意して使用してください。

○電源コードを加工したり、破損させたりしないでください。

○電源プラグはプラグを持って抜き差ししてください。コードを引っぱって電源プラグを抜かないでください。

○電源プラグは刃の根元まで確実に差し込んでください。

○電源プラグにほこりがついているときは、ほこりを軽くふきとってください。

日本国内向けです

●この機器は日本国内向けです。海外での設置および使用はやめてください。

火災の原因となるだけでなく様々な事故の原因となります。この場合は当社では責任を負いかねます。

用途について

●台所、洗面所、浴室などの給湯やシャワー以外の用途には使用しないでください。

○思わぬ事故の原因となることがあります。

他の機器との接続について

●この機器をソーラー（太陽熱温水）システムに接続しないでください（OUR-1600シリーズは接続できます）。

○思わぬ事故の原因となることがあります。

⚠注意

使用中に停電したら給湯栓を閉める

●この機器は停電時は使用できません。全ての給湯栓を閉めて復帰するのをお待ちください。

○再通電したときは、給湯温度表示などを確認してから使用してください。

機器やリモコンは分解しない

●機器やリモコンは絶対に分解したり、衝撃を与えたりしないでください。

○感電したりけがや故障の原因となります。

○お子さまがいたずらしないようにご注意ください。

お手入れの際のご注意

●お手入れは、機器が冷めてから行ってください。

●お手入れの際、けがには十分ご注意ください。

機器の上に乗らない排気口・給気口に指や棒を入れない

●機器の上に乗ったり、排気口・給気口に指や棒を入れないでください。

○故障やけがの原因となります。小さなお子さまのいるお宅では、特にご注意ください。

積雪時のご注意

●排気口が雪でふさがれないようにご注意ください。

○排気口が雪でふさがれると使用中自然消火したり、点火不良の原因となります。こんなときはお買い上げの販売店またはガス供給業者へ除雪を依頼してください。

○屋根から落ちた雪が排気口をふさいだり破損のおそれのあるときは、屋根の雪止め工事を工事店に依頼してください。

お願い

雷が聞こえたら

プラグを抜く

●落雷による機器の損傷を予防するため、雷の音が聞こえたときは使用をやめ、安全な状態を確認して電源プラグをコンセントから抜いてください。

（この機器は電源プラグを抜くと使用できません。

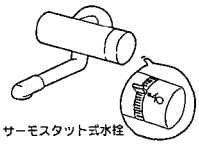
○雷が遠くなったことを確認してから、電源プラグをコンセントに差し込んでください。

○再通電したときは、給湯温度表示などを確認してから使用してください。

○上記の処置をしないで機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料です。

○機器用コンセントがないお宅では、機器用ブレーカーで「入・切」してください。 P5「異常時の処置方法」

水栓について



サーモスタット式水栓

●サーモスタット式水栓の場合は、ハンドルの温度を確認してください。

○この水栓をご使用の場合、リモコンの給湯温度はご希望の温度（ハンドルの温度）より高めに設定してください。

○水栓にはいろいろな種類があります。使用方法は水栓の取扱説明書をご覧ください。機器に適さない水栓を使用すると熱いお湯が出たり、水になったりすることがあります。
・水圧の低い地域では泡沫水栓を使用しないでください。熱いお湯が出たり、またお湯にならないことがあります。
・浄水器をご使用になるときは一時止水での「開・止」はしないでください。

機器コード						機種番号	機番号						機種番号
5	0	8	7	1	0	4	1	3	1	5	6	1	

お願い

給湯栓で湯量をしぼりすぎない

●給湯栓で湯量をしぼりすぎると、熱いお湯が出たり、水になったりすることがあります。

○こんなときは給湯栓を開けて湯量を増やしてください。

リモコンの取り扱いについて

●むやみに水をかけないでください。

○故障の原因となります。

●テレビやラジオはリモコンおよびリモコン線から1m以上離してください。

○音声や画像が乱れることがあります。

別売部品以外は使わない

●この機器の別売部品以外は使用しないでください。

○故障の原因となります。

飲用に使うときは

●機器内に長時間たまった水や朝一番にお使いのお湯は、飲んだり調理に使用しないで、雑用水としてお使いください。

一般家庭用製品です

●この機器は一般家庭用製品です。業務用のような使用頻度の高い使いかたをすると機器の寿命を短くします。

○この場合の修理は有料となります。

お願い

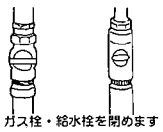
冬期または長期間使用しないときは凍結予防をする

●冬期は機器内の水が凍結して機器が破損、水漏れすることがありますので凍結予防を行ってください。

●長期間使用しないときは、凍結予防のため水抜きを行ってください。
☞取扱説明書（操作編）をご覧ください

○上記の処置をしないで機器が破損したときの修理は保証期間内でも有料です。

万一凍結したらガス栓を閉める



ガス栓・給水栓を閉めます

●万一凍結したときは、ガス栓・給水元栓を閉めて解凍するのを待ってください。

○凍結したままでは絶対に使用しないでください。機器故障の原因となります。

●水が出るようになっても、機器や配管から水漏れがないかよく確認してから使用してください。

○隠下をぬらすと、近隣に迷惑をかけるだけでなく、多大な修理・補修費用がかかります。これらの費用はお客さまの負担となります。

機器・リモコンの掃除

●機器やリモコンを洗剤およびベンジン、シンナーでふいたり、タワシなど固いものでこすらないでください。